



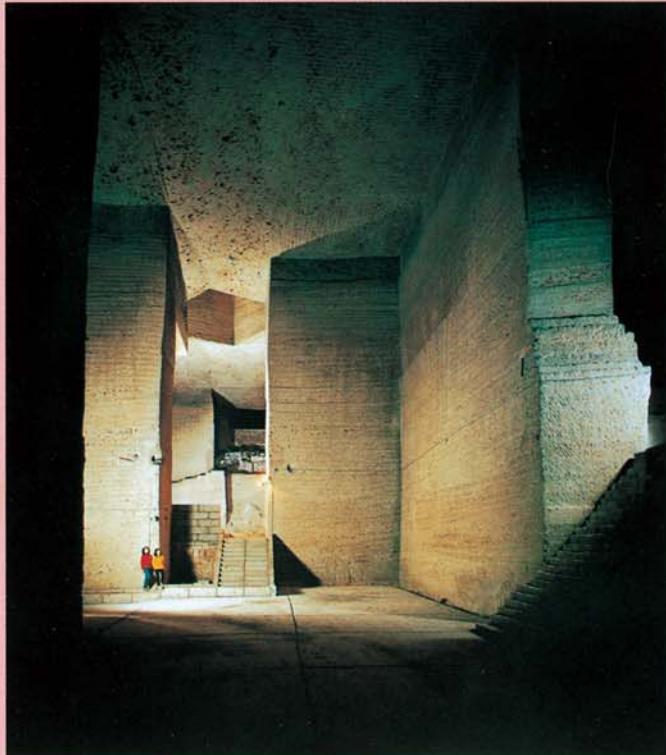
International Exchange Bulletin

とちぎ国際交流

第30号

1994年(平成6年)3月号
編集発行

(財)栃木県国際交流協会
Tochigi International Association
〒320 宇都宮市昭和1-2-16
栃木県自治会館1階・3階
TEL (0286) 21-0777 (代)
FAX (0286) 21-0951
相談専用電話 (0286) 27-3399



▲大谷資料館(地下採掘場跡)

—OYA SHIRYOKAN(The Oya Historical Museum)

Mining started in the middle of Edo era (18th century) in Oya, the stone town. The mining had been done by hand until 1959 and then machine mining took over. The quality of Oya stone has a well-known reputation and has been used for many famous buildings.

The Oya Historical Museum is a rare stone museum which exhibits the history of Oya stone mining and its operations. When you go down to the stone quarry, measuring 30 meters high and 20,000 square meters in area, you feel as if you are entering into another world with a mysterious atmosphere.

This area is also used for events, TV and movie locations, etc.,

大谷資料館

石の町「大谷」で採掘が本格的に始めたのは江戸時代中期からで、昭和34年頃までは手掘りでした。その後機械化が進み現在にいたっています。石の品質の良さは定評があり、数々の有名な建築物に利用されてきました。

大谷資料館は、大谷石の特徴やその利用の歴史を展示している珍しい“石の博物館”です。特に大谷石採掘場跡は、高さ30m、広さ2万m²の巨大空間で、神秘的な雰囲気をもった別世界の様です。イベントやテレビ・映画のロケ等にも利用されています。

坑内の平均気温は13度前後です。

▶開館時間=9:00~16:30(入館は16:00まで) ▶休館日=12月25日~1月1日 ▶入館料=大人500円・中学生以下250円 ▶所在地・電話=宇都宮市大谷町909 ☎0286-52-1232

The temperature is a cool 13°C all year.

Hours : From 9:00 to 16:30 (Please enter by 16:00)

The museum is open Daily except for the period from December 25 to January 1.

Entrance fee : Adults : 500 yen

Children (under Junior High School Students) : 250 yen

Address : 909 Oya-machi Utsunomiya, Tochigi

Telephone : 0286-52-1232

今号の主な内容

- ★栃木県交響楽団浙江省公演カメラルポ…P 2
- ★ブラジル移住者子弟短期研修生来県…P 4
- ★栃木県日仏青少年短期研修事業派遣
- 高校生決定…P 7
- ★日本語講座案内…P 8

友好提携の中国・浙江省でクラシック音楽を！

栃木県交響楽団浙江省公演

カメラルポ

平成6年1月2日(日)～7日(金)、栃木県と友好提携を結んでいる中国・浙江省に、栃木県交響楽団浙江省公演友好使節団（団長：小菅充栃木県教育長、総勢132名）が訪問し、4日(火)と5日(水)の2日間、同省杭州市の東坡大劇院（コンサートホール）で栃木県交響楽団が演奏会を行いました。

曲目は、中国の曲である「瑤族舞曲」（指揮：韓春牧氏）、グリンカ歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲、メンデルスゾーン「バイオリン協奏曲」、チャイコフスキイ「交響曲第5番」（指揮：山下一史氏）で、バイオリン・ソロに、浙江管弦楽団主席奏者の唐小玲氏が出演しました。

各回とも会場には定員を越える1,100名の市民・学生が集まり、熱狂的な拍手が響きわたりました。

この公演は両県省の友好交流を促進するためのもので、歓迎・答礼レセプション（浙江省副省長や文化庁長等出席）や、栃響と浙江管弦楽団のメンバーたちによる演奏交流交歓会も行われたり、また、有名な観光地でもある杭州市内等を視察しました。

栃響の海外公演は、昭和49年、デンマークのコペンハーゲンで開催された世界青少年音楽祭に参加して以来、今回で2回目です。



▲中国東方航空チャーター便で杭州市に到着。成田空港出発時の飛行機の遅れで到着も予定より遅れる



▲情熱的な指揮で楽団員を引っ張る山下一史氏



▲バイオリン・ソリストの唐小玲氏が奏でるメンデルスゾーンの「バイオリン協奏曲」



▲中国の名曲「瑤族舞曲」を演奏後、聴衆の拍手に応える指揮者の韓春牧氏

浙江省与栃木县缔结友好关系纪念演出
栃木县交响乐团浙江省特别演奏会



▲中国・浙江省でチャイコフスキ「交響曲第5番」を演奏する栃木県交響楽団



▲歓迎レセプションで挨拶する小菅充友好使節団長（左）



▲演奏会終了後行われた、栃木県交響楽団のメンバーによる演奏交流会で披露された中国民族音楽



▲杭州市の西湖畔の花港公園内で記念撮影



▲円卓を囲んで中華料理を味わう栃木県交響楽団員たち

ようこそとちぎへ 平成5年度ブラジル移住者子弟短期研修生

2月2日～23日の3週間にわたり、
ブラジルから平成5年度ブラジル移住
者子弟短期研修生10名（日系2世・3
世の高校生）が来県し、ホームステイ
をはじめ、書道や県内高校生との懇談
会、県内企業視察、スキーや県外視察
等を行いました。

長い時間飛行機に乗ってきたせいか、
日本到着後少し体調を崩した人もいま
したが、すぐに元気になり、数々の日
程をこなしました。とくにホームステイ
では、ホストファミリーのあたたかい
歓迎を受け、短い間ですが日本文化
を味わいました。きっとすばらしい思
い出になったことでしょう！



▲日産自動車上三川工場では、最新の日
本技術を見学



▶ 日光・湯元でスキーに挑
戦。何度も転んだけど楽し
い思い出



▲知事等表敬訪問後の記念撮影。前列左から池田ファビアナ、横田ミ
リアン、横田タチアナ、渡辺知事、柳田有三在伯栃木県人会副会
長、大江副知事、井上千恵子サンドラ、後列左から三木長沢グスター
ボ、宮下鉄レーナルド、中山謙二マルコス、宇賀神マルセロ、大畠
喜嗣セルソ、井上佐久間太郎エメルソン（敬称略）



筆の使い方がむずかしい
先生のアドバイスを受けて
から書道の勉強



▶ ゆは宇都宮北高校生との懇談会で
るはお互いの国のこと話で盛り上がり



心に刻む——ときを永遠に

故人に感謝と追悼の心を込めて
安らぎの中にも格調高い演出で
心に残る告別式を執り行います

セレモニーホール
へいあん 南館
宇都宮市若松原3-1-13(総合グランド通り)
TEL 0286-55-2233

在県外国人紹介 久高 将賢さん・サンドラさん（ブラジル出身）

宇都宮市西川田でブラジルの食品・商品を販売する店“イパネマスII”を経営している久高将賢さん（33歳）とサンドラさん（28歳）は、ブラジル・サンパウロ出身の日系2世ブラジル人です。



1989年に仕事のため来日して今年で5年目。栃木県を皮切りに神奈川県、群馬県と移り、また栃木県に戻ってきました。「車の部品の組み立てをはじめ、いろいろな仕事をやりました。栃木県が気に入っていたので戻ってきたんです。特に日光で



▲店内に置かれた缶詰のブラジル食品類

すね。もう5回も行きました。温泉も好きで友達と一緒によく行きます。この店を始めたのは1992年の11月です。ブラジルに

いたときに両親のお店（コンビニエンスストア）を手伝ってましたので慣れています。店の経営が好きなんですよ」と話す将賢さん。

店内には、ブラジル食品（缶詰等）を中心に、ブラジルの人気ドラマやニュースの最新ビデオテープ、新聞・雑誌、CD、衣類などが置かれています。「週末になるとたくさんのお客さんが来ます。多くは出稼ぎに来ているブラジル人ですね。みんな顔見知りになりますよ」

今夏、宇都宮市のユニオン通り商店街で開催される“ユニオン・サンバカルナバル'94”的サンバコンテストに、店の仲間でつくるチームで参加するそうです。

〔イパネマスII〕

▶住所=宇都宮市西川田5丁目4-2(西川田駅東口前) ▶電話=0286-59-6960 ▶営業時間=10:00~22:00(火曜~土曜) 10:00~20:00(日曜) ▶休店日=月曜



◀ポルトガル語の看板が印象的だ

TIAスタッフの海外研修リポート 国際交流相談員 林 恵子

平成5年度地域国際化協会職員海外研修が、去る平成5年12月6日～16日の11日間の日程で行われ、シンガポール、タイのバンコク、オーストラリアのトゥーンバ、ブリスベンを訪問しました。

シンガポールでは、自治体国際化協会事務所で同国の現状について説明を受け、その後、多民族国家ならではの民族調和や交流を促進する政府団体「人民協会（People's Association）」を訪れ、その活発な活動等について学びました。

また、バンコクでは青年海外協力隊員や国際協力事業団のプロジェクトメンバー、さらには、日本の民間ボランティア団体「曹洞宗国際ボランティア会」のバンコク・アジア地域事務所の方等、海外で活躍なさっている日本人の方々から貴重なお

話を聞くことができました。そして、バンコクのスラム街も視察し、「人的国際協力」の重要性について深く考えさせられました。

最後にオーストラリアを訪問し、ファームスタイルの体験や豪日協会との意見交換会、OFFICE OF MULTICULTURAL AFFAIRS（連邦政府機関）



▲タイ・バンコク市内のスラム街を視察

視察と盛り沢山の研修でした。

この研修での他の地域国際化協会の方々との交流も、今後の仕事に生かせることがあります。

こちら国際交流最前線 A.I.A.（足利市国際交流協会）

A.I.A.は市内に住んでいる外国の人々と市民のふれあいを目指して設立され、個人613人、団体・法人など56の団体の会員がおります。会員自らイベントの企画、運営にあたり、「自分のできる範囲のボランティアを」をモットーに、多くのボランティアが楽しみながら、数々の活動に参画しています。

▶ニューイヤーパーティー（1月16日）

外国人と市民約300名が集い、新年を祝うニューイヤーパーティーを盛大に行いました。パーティーでは、餅つき、各国の料理や民族衣装の紹介、華麗なフラメンコ、お楽しみ抽選会などのアトラクションも行いました。

▶「外国人用生活案内ビデオ」完成！（足利暮らしガイド）

このビデオは、足利市とA.I.A.が共同して、当地域で生活する外国の人々が、快適にしかも安心して暮らしていただくため制作されたものです。外

国の人々には、きっと喜んでいただけるものと思います。

▶この他、外国人対象のフレンドシップバザー、日本語講座、サマーデイキャンプ、国際交流に関する講演会、日本語教師養成講座など盛り沢山のイベントを行っており、また、広報紙“シンフォニー”は、年3回、全会員に宅配されます。

※問い合わせは、事務局（足利市役所1階 ☎0284-21-1141内線578）へお気軽にどうぞ。



◀ニューヤークで披露されたブライダルの民族舞踊

読者のひろば

◆これからの社会

車椅子を体験したことがありますか。私は、直接の経験はないのですが、ほんの小さな段差があっても車椅子にとっては、とても辛いそうです。先日、私の勤務する小学校の子供たちが、オリオン通りで一人ずつ車椅子を体験してみました。お店の品物にぶつかってしまいそうになったり、転びそうになったりで、とても大変でした。でも、「気をつけてね。だいじょうぶ？」と声をかけてくれたり、押してくれようとした人は、残念ながらほんの数人でした。

1992年の8月、3週間ほどイギリスに行く機会がありました。そこでは、体の不自由な人たちが生き生きと活動していました。ほとんどの駅には、エレベーターがプラットホームにあり、大きな荷物を持った人や車椅子の人が自由に利用できます。町のいろいろな公共施設の設備が誰もが便利に使えるようにできていることはもちろんのこと、足

の悪いお年寄りがとてもカラフルな洋服を着て、花のたくさん飾ってある街並を散歩している風景は、私にはとても新鮮に映りました。乳母車を押しているお母さんが階段で困っていると、自然にさっと手を貸したり、席を譲ったりすることができるるのは、一人ひとりの持っている思いやりからだと思います。

日本の平均寿命は世界一高いといわれ、これからもどんどん高齢化が進むことになります。でも、そのお年寄りたちや、弱い人たちが安心して住める町づくりをしているでしょうか。日本は物質的には豊かになったとはいえ、まだまだ住みよい町づくりができるない現状です。

今後は、お年寄りにも障害を持った人達も安心して住める社会に。そして、何よりも他を思いやり、助け合い共に生きていこうとする心を育てていきたいと考えております。

（宇都宮市・石見葉子）

国際交流Q&A (国民年金の任意加入)

Q. 20歳でブラジルへ渡り、現在もブラジルに在住している日本人の母が、国民年金に加入したいといっているが、加入できますか。

A. 国外に在住していても、日本の国籍をもっていれば任意加入できます。ただし、65歳未満の方に限ります。

その手続きは市区町村の役場窓口で行いますが、諸届けの提出および保険料の納付など、本人が行うことが困難な場合は、日本国内の最後の住所地

の市町村に居住している親族などの協力者が本人に代わってこれらの手続きを行うことができます。

なお、協力者がいない場合は、社団法人日本国民年金協会（〒102 東京都千代田区平河町2-5-5 ☎03-3265-2885～6）に手続きを依頼することができます。

なお、国際結婚等で海外へ移住する場合も、日本人であり、一定の条件を満たしていれば、この任意加入ができます。

平成5年度栃木県日仏青少年短期研修事業フランス派遣高校生決定

今年度から始まった「栃木県日仏青少年短期研修事業」で、栃木県と友好交流を続けているフランス・ヴォークリューズ県に、3月17日～28日の日程で訪問する6名の県内高校生が決定しました（団長：栃木県立宇都宮北高等学校 中山御由教頭）。6名は、アヴィニヨンでの高校体験通学やホームステイをはじめ、県内視察や南仏プロヴァンス文化鑑賞を行います。（派遣高校生名）石崎智子（宇都宮短大附属高校）、大場千緒（宇都宮北高校）、齋藤伸行（足利高校）、羽原靖子（足利南高校）、藤井頼子（佐野日大高校）、藤田理恵（大田原女子高校）（敬称略）



式で3月2日には開催される
フランス派遣高校生のため
齋藤さん代表のあいだに
さつをする

JTB For Your Travelife
卒業・入学のお祝いに



全国デパート共通商品券

その名は、「ナイスショップ」。旅のJTBで売っています。

■日本百貨店協会加盟のデパートではすべてご利用いただけます。●500円券●1,000円券●5,000円券の3種類
ナイスショップは一部の地域では税金がかかる場合もあります。※一部のJTB代理店ではお求めになれない場合がございます。
JTB宇都宮支店 0286 (22) 1803

TIA Information Corner

第Ⅰ期日本語講座開講

第Ⅰ期日本語講座を下記のとおり開講します。

▶対象・定員=在県外国人・20名

▶期間=1994年4月6日～7月27日の毎週水曜日
18:00～20:00

▶場所・受講料=TIA 3階研修室・無料

※なお、平成6年度は第Ⅰ期（4月～7月）・第Ⅱ期（8月～11月）は初級講座、第Ⅲ期（12月～3月）は中級講座となります。

～T.I.A. "Japanese Class" for foreigners～
The Japanese Class for foreigners in Tochigi will be held as follows:

Term: from April 6, 1994 to July 27, 1994

(every Wednesday) 18:00-20:00

Place and Tuition: TIA 3rd fl., FREE class.

We accept up to 20 students. The students have to buy the textbook (Costs about 2,000yen)
During the fiscal year of 1994, we have three Japanese classes. Two (from Apr. to Jul. and from Aug. to Nov.) are for beginners, and one

(from Dec. to Mar.) is for intermediate students.
For more information, call TIA at 0286-21-0777.

編集後記

○栃木県交響楽団浙江省公演カメラルボはいかがでしたか？団員の方々の音楽への情熱が、中国浙江省の聴衆を感じさせました。無事終わって少しほっとしています。

○そして恒例のエピソード。今回は何といっても初日の移動日につきます。まず13:50の上海へのフライトが、現地霧のために3時間遅れの16:50に変更。待ちくたびれてようやく離陸したのが17:30頃。そして上海空港へ到着(SHANGHAI INTERNATIONAL AIRPORTというネオンの、“SHANGHAI”的な文字が消えていて、“シャーナイ・インターナショナル・エアポート”になっていた！)。ターンテーブルで荷物を取ろうとしたが待てど暮らせど出でこない。交渉の末40分後によく出てくる。この時点で疲労は極限。それからチャーター便で杭州空港へ移動。杭州市のホテルで我々を待っていた食事は中国製カッパラーメン1個！(到着遅れでレストランが閉まってしまった)。いやあ～大変でした。

新刊図書案内（1～2月購入）

Newly-arrived BOOKS

- ▶すべての人に教育を／国際識字年記念“世界寺子屋運動” NGOフォーラム名古屋・90実行委員会
- ▶功德の人生／辰巳征子 ▶日本史「戦国」総覧／新人物往来社 ▶地球の歩き方フロンティア〔ミャンマー、中国（雲南・貴州）、モンゴル、アラスカ、パキスタン、タヒチ、フィジー、中米、ペルリンとドイツ〕 ▶明治維新と近代化／小学館
- ▶栃木県の歴史／河出書房新社 ▶佐藤栄作賞受賞論文集(第1回～第8回)／佐藤栄作記念国連大学協賛財団 ▶栃木のそば101パート1／下野新聞社 ▶世界の国旗／偕成社 ▶ジョルシャゴル／タラジョンコル・ボンドパッダエ著、丹羽京子訳
- ▶ムアン・プアンの姉妹／スワントーン・ブッパースウォング著、星野龍夫訳 ▶アジアにかかる虹／スマットヘーマサトン著、野中浩一訳、曹洞宗ボランティア会 ▶寒い夜空／アムナート・ジエンサバーイ著、佐藤由里江訳、曹洞宗ボランティア会 ▶外国人と友達になろうカタログ'94／イカロス出版 ▶九州/JTB ▶九州/トラベルJOY編集部 ▶四国/パック編集部 ▶アフリカの民話／藤田純子著

●ご案内図



※財団法人栃木県国際交流協会では、各企業・団体からのご出捐をお願いしております。当協会の事業にご賛同下さいるみなさまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。